

第8回農林水産業・地域の活力創造本部

農林水産業と教育の連携について

平成25年11月
文部科学省

学校給食等における地産地消、食育の推進

●現状と課題

子供たちの食生活の乱れによる健康への影響が問題 → 食に関する指導の充実

●第二次食育推進基本計画(平成23年3月31日食育推進会議決定)

学校給食における地場産物を使用する割合 → 30%以上(平成27年度)

※学校給食における地場産物の活用状況:全国平均25.1%(食材ベース・平成24年度)

文部科学省の取組

農林水産省等と連携

栄養教諭を中心に地域と連携した食育推進体制の充実 (スーパー食育スクール事業案 <平成26年度概算要求>)

大学・研究機関

教育委員会等

農林部局等

- ・栄養教諭を中心に外部専門家を活用
- ・学校給食の充実(地産地消の推進)
- ・成果の科学的データを分析
- ・食育の多角的効果を実証

企業・関係団体

生産者

<関係機関との連携>



葛飾産小松菜
のケーキ

葛飾産小松菜
としめじの炒め物

【地場産物活用事例】
(東京都葛飾区の小松菜給食)

公共建築物等の木造化等による木材需要の創出 (学校施設への木材利用)

学校施設への
木材利用の効果 →

- ・学習環境の改善(温かみある環境・優れた調湿効果)
- ・地域材の活用による地域の活性化や地場産業の振興

平成24年度に新しく建築された学校(全1,207棟)のうち、910棟(75.4%)で木材を利用
(内訳)・木造施設:241棟(20.0%)・非木造施設のうち内装が木質化された施設:669棟(55.4%)

文部科学省の取組

農林水産省と連携

・木造校舎の整備や内装の木質化に対する国庫補助

新增築: 1/2を国庫補助 建て替え・改修等: 1/3を国庫補助

※環境を考慮した学校施設(エコスクール)として認定を受けて内装木質化を行う場合、補助単価を2.5%かさ上げ

※地域材を活用して木造施設を整備する場合、上記とは別に補助単価を2.5%(合計5.0%)かさ上げ

- ・木材活用に関する手引書や事例集の作成
- ・木材を活用した学校施設に関する講習会の開催



【木造の例(栃木県茂木町立茂木中学校)】



【内装木質化の例(愛知県名古屋市立植田東小学校)】



【事例集】